

法人の理念

キリストの愛の精神に立って、福祉サービスを必要とするすべての人に仕え、日常を支援し、常に人びとの人権を護りその人格の尊厳を尊重します。

今月のねらい

- しいの実** 保育者と触れあってあそぶ中で、信頼関係を築き、安心して過ごす。
- たんぽぽ** 保育者と関わりながら、安心して園での生活を楽しむ。
- みず** 生活リズムを整えながら、友だちや保育者と安心して過ごす。
- かぜ** 暖かい気候の中で、身体をたくさん動かし発散する。
- そら** 友だちや保育者と一緒に同じ
- たいよう** あそびを楽しむ。
戸外で自然物や生き物を見つけたり触れたりして楽しむ。

5月の行事

- 2日(金) こどもの日
- 20日(火)～21日(水)
西ノ京中学校チャレンジ体験(3名)
- 22日(木)～23日(金)
二条中学校チャレンジ体験(3名)
- 23日(金) お誕生会
- 27日(火) 向上社保育園と交流(たいよう組)
乳児健診
- 5月～6月 個人面談

避難訓練---未定

諸費請求お知らせ 23日(金)
エンペイ支払い期日 23日(金)～26日(月)

2025年度



5月園だより

さわやかな風に、暖かい日差し。外遊びやお散歩が楽しい季節となりました。「この虫なあに?」「この花は何ていうの?」「みてみて!」と子どもたちの夢中になるものでいっぱいです。

ゴールデンウィークにお出かけの予定がある方もいます。移動や人ごみは疲れやすいので子どもにあったペースで楽しんでください。

お休み明けに元気に登園してくる姿を楽しみにしています。

お誕生日おめでとう



園外保育

(お弁当の用意をお願いします)

- 21日(水) か ぜ組
- 22日(木) そら・たいよう組
- 27日(火) たいよう組



園外保育について

服 装・・・目的地によって服装が変わります。

双ヶ丘等の山へ行く時は長袖・長ズボン・長めの靴下でお願いします。虫刺されや、木の枝等でケガをしないように肌の露出を少なくするためです。

公園や整備された施設へ行く時は半袖・半ズボンです。気温や子どもの体調によって調節します。靴下は必要ありません。

いずれも履き慣れた運動靴でお願いします。

持ち物・・・毎日の持ち物とお弁当、水筒、シート、おしぼりをリュックに入れて持ってきてください。

○全ての持ち物に名前の記入も忘れずお願いします。

※詳しいお知らせはクラスの掲示板・ホワイトボードをご確認ください。

※お弁当についてはお渡しした用紙をよく読んで、中身を冷まして持ってきてください。



6月よりかぜ組も水筒の準備をお願いします。



円町まぶね隣保園
京都市中京区西ノ京北円町50
TEL (075) 462-8829
携 帯 (080) 4625-9085(緊急用)
(080) 4625-9065

今月の聖書のことば

「野の花がどのように育つのか、注意してみなさい」

(ルカ5章4節)

5月に入り、暖かで穏やかな気候の中、毎朝の通勤が気持ちよく感じます。川辺で綺麗に咲く花がこっちを見て「今日もがんばって!」空を飛ぶ鳥の鳴き声が「いってらっしゃい!」と声をかけてくれているようで嬉しくなります。

しかし、忙しさや自分に余裕がなくなると、この花がいつから咲いているかも気づかず、鳥のさえずりはただ耳を通していっただけで心に触れることはありません。少しでも立ち止まり、鳥や花に目と耳を傾ける時間を持つことができればと思うのですが、なかなかそうできないのが現実なのではないでしょうか。

聖書には

「働かず紡ぎもしない鳥や、踏みつけられ翌日には炉に燃料としてくべられる草花をも綺麗に装い大切に養っている」ことが記されています。

鳥たちは今日の食べ物で心配せず、野の花は明日の天気のことばで思い悩んだりはしません。ただ一身に太陽の陽を浴びて風に揺られ、与えられた場所で咲いています。

そして「ましてやあなた(人間)は鳥や草花よりももっと大切な存在だから、良くしないはずがありません。だから思い悩まなくていいですよ」と続きます。

日々大小様々なことで悩む私たちは、神様の目には鳥や草花よりもはるかに尊く大切に扱われています。神様がいつも共にいてくださることに心の目を留めてみると穏やかな気持ちになると思います。

5月は少し立ち止まって、自然や動植物にも目を留めてみる時間をとってみましょう。

苦情解決委員会

苦情解決責任者 沼津 孝治
苦情受付担当者 松尾 恵美
第 三 者 委 員 花岡 直木 畑 健次郎
酒井 咲子